

## 平成30年度生徒指導上の諸課題に関する状況について（公立学校 詳細版）

## I いじめの状況等（公立の小学校・中学校・高等学校及び特別支援学校）

認知件数 2,679 件（前年度 1,797件） ※前年度比 882件 増（49.1% 増）
--

## 【公立】

## 【参考；国公立】

校種別 年度	小学校 認知件数 (1,000人あたり)	中学校 認知件数 (1,000人あたり)	高等学校 認知件数 (1,000人あたり)	特別支援学校 認知件数 (1,000人あたり)	合計 認知件数 (1,000人あたり)	県(国公立) 認知件数 (1,000人あたり)	全国(国公立) 1000人あたりの 認知件数
H30	1,656 (47.8)	720 (42.4)	255 (16.1) ※254 (17.5)	48 (47.9)	2,679 (39.1) ※2,678 (39.9)	2,742 (37.1)	40.9
H29	1,067 (30.9)	550 (31.3)	144 (9.0) ※144 (9.9)	36 (35.4)	1,797 (26.0) ※1,797 (26.5)	1,831 (24.5)	30.9
H28	1,027 (29.5)	422 (23.4)	113 (7.0) ※113 (7.7)	56 (58.3)	1,618 (23.1) ※1,618 (23.6)	1,643 (21.8)	23.9
H27	532 (15.2)	299 (16.2)	93 (5.7) ※93 (6.4)	30 (31.5)	954 (13.7) ※954 (14.0)	985 (13.0)	16.4
H26	389 (10.9)	204 (11.0)	69 (4.2) ※69 (4.6)	23 (24.1)	685 (9.6) ※685 (9.8)	703 (9.1)	13.7

※は通信制高校を含まない数値

(1) いじめを認知した学校数 ※( )内数値…前年度

321 校 (285) [ 小 185 (164) 中 89 (84) 高 39 (30) 特 8 (7) ]

(2) 警察に相談・通報した学校数・件数 ※( )内数値…前年度

学校数 15 校 (6) [ 小 2 (1) 中 9 (1) 高 4 (3) 特 0 (1) ]

件数 15 件 (8) [ 小 2 (2) 中 9 (1) 高 4 (4) 特 0 (1) ]

(3) いじめの現在の状況

	解消しているもの (日常的に観察継続中)	解消に向けて取組中	その他	計
小学校	1,203	452	1	1,656
中学校	584	136	0	720
高等学校	162	81	12	255
特別支援学校	29	19	0	48
計	1,978	688	13	2,679

(4) いじめの認知件数の学年別内訳

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3・4	特	合計
H30	212	304	282	287	302	269	359	259	102	140	90	25	48	2,679
男子	(124)	(168)	(154)	(184)	(186)	(130)	(238)	(142)	(52)	(73)	(32)	(14)	(36)	(1,533)
女子	(88)	(136)	(128)	(103)	(116)	(139)	(121)	(117)	(50)	(67)	(58)	(11)	(12)	(1,146)
H29	126	185	184	197	212	163	294	184	72	76	47	21	36	1,797
男子	(71)	(107)	(108)	(116)	(118)	(90)	(158)	(93)	(42)	(39)	(24)	(11)	(25)	(1,002)
女子	(55)	(78)	(76)	(81)	(94)	(73)	(136)	(91)	(30)	(37)	(23)	(10)	(11)	(795)

(5) いじめの発見のきっかけ

	学校の教職員等が発見 (927件)					学校の教職員以外からの情報により発見 (1,752件)							合計	
	学級担任 が発見	学級担任 以外の教 職員が発 見	養護教諭 が発見	スクール カウンセ ラー等の 相談員が 発見	アンケー ト調査な ど学校の 取組によ り発見	本人から の訴え	当該児童 生徒の保 護者から の訴え	児童生徒 (本人を除 く)からの 情報	保護者(本 人の保護 者を除く) からの情 報	地域住民 からの情 報	学校以外 の関係機 関(相談機 関を含む) からの情 報	その他(匿名による 投書など)		
H 30 年 度	小	336	91	17	0	78	508	422	120	61	9	12	2	1,656
	中	116	92	17	8	27	203	150	88	17	2	0	0	720
	高	13	13	4	1	85	97	29	11	1	0	1	0	255
	特	13	13	1	0	2	12	4	2	0	0	1	0	48
	計	478	209	39	9	192	820	605	221	79	11	14	2	2,679
H 29 年 度	学校の教職員等が発見 (617件)					学校の教職員以外からの情報により発見 (1,180件)								
	小	204	45	10	7	67	288	294	118	25	1	7	1	1,067
	中	81	83	10	3	22	186	92	57	11	2	2	1	550
	高	3	6	0	0	65	43	19	6	2	0	0	0	144
	特	7	4	0	0	0	14	2	5	4	0	0	0	36
計	295	138	20	10	154	531	407	186	42	3	9	2	1,797	

(6) いじめられた児童生徒の相談の状況 (複数回答)

	学級担任 に相談	学級担任 以外の教 職員に相 談	養護教諭 に相談	スクール カウンセ ラー等の 相談員に 相談	学校以外 の相談機 関に相談	保護者や 家族等に 相談	友人に相 談	その他(地 域の人な ど)	誰にも相 談してい ない	合計	
H 30 年 度	小	1,142	126	80	32	9	563	83	7	127	2,169
	中	497	156	58	20	9	218	53	4	27	1,042
	高	153	74	47	8	3	72	35	0	24	416
	特	26	9	2	2	0	9	10	0	3	61
	計	1,818	365	187	62	21	862	181	11	181	3,688
H 29 年 度	小	719	72	71	26	5	362	62	3	75	1,395
	中	336	95	61	6	2	123	52	1	37	713
	高	98	37	5	4	1	29	12	0	6	192
	特	28	11	0	2	1	12	1	0	0	55
	計	1,181	215	137	38	9	526	127	4	118	2,355

(7) いじめの態様 (複数回答)

		冷やかしの言われ、嫌いな	仲間はずれ、集団による無視をされる。	遊ぶふりから蹴られたり、蹴られたり	軽くぶつかられたり、たたくられたり、蹴られたり	ひどくぶつかられたり、蹴られたり	金品をたかられる。	金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたり	嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをさせる。させられたりする。	で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	その他	合計
H 30 年度	小	897	196	352	252	11	87	170	15	112	2,092	
	中	373	60	106	109	9	34	94	60	31	876	
	高	172	29	20	11	9	6	17	65	10	339	
	特	27	1	5	9	0	4	2	6	4	58	
	計	1,469	286	483	381	29	131	283	146	157	3,365	
H 29 年度	小	597	114	233	88	7	45	147	12	78	1,321	
	中	292	54	81	47	15	30	53	54	18	644	
	高	98	21	15	6	2	4	6	21	9	182	
	特	22	1	8	0	9	0	7	5	3	55	
	計	1,009	190	337	141	33	79	213	92	108	2,202	

(8) いじめの対応状況

①いじめの児童生徒への特別な対応(複数回答)

		行相談員がカウンセラー等の	校長、教頭が指導した。	別室指導した。	学級替えをした。	退学・転学		停学	出席停止	・自宅学習 ・自宅謹慎	訓告	保護者への報告	導	関係機関等との連携						合計
		の			懲戒処分としての退学	その他						のいじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指	の連携	警察等の刑事司法機関等との連携	児童相談所等の福祉機関等との連携	病院等の医療機関等との連携	その他の専門的な関係機関との連携	地域の人材や団体等との連携		
H 30 年度	小	55	271	334	3	—	0	—	0	—	0	1,234	1,169	5	5	10	12	8	3,106	
	中	28	41	91	0	—	0	—	0	—	0	629	565	13	8	9	6	0	1,390	
	高	10	14	56	0	0	0	31	—	1	9	91	48	2	2	2	3	0	269	
	特	4	8	28	0	0	0	7	—	0	2	38	43	0	5	1	0	2	138	
	計	97	334	509	3	0	0	38	0	1	11	1,992	1,825	20	20	22	21	10	4,903	
H 29 年度	小	28	148	87	0	—	0	—	0	—	0	745	551	2	4	3	5	5	1,578	
	中	11	46	20	0	—	0	—	0	—	8	420	347	1	1	4	9	2	869	
	高	5	13	25	0	0	0	9	—	1	2	64	11	3	1	1	0	0	135	
	特	3	1	11	0	0	0	4	—	0	0	27	27	2	6	1	0	0	82	
	計	47	208	143	0	0	0	13	0	1	10	1,256	936	8	12	9	14	7	2,664	

②いじめられた児童生徒への特別な対応（複数回答）

		行カラス カウ等 ンセリ ング をが	をし教別 確職室 保員を した。が 身の付 安全や 常時	席緊急 させ避 難と して欠	を職学 実員級 施等担 した。任 家庭や 訪問他 の教	学級 替 え を し た。	た。連で 携、該 して、教 対 応い し じ め に つ い	係保児 機機童 関相 と談 連所 携等 して の 関	合計
H 30 年 度	小	73	75	3	182	3	67	7	410
	中	56	60	5	159	0	45	10	335
	高	25	11	0	16	0	6	3	61
	特	5	15	0	0	0	0	0	20
	計	159	161	8	357	3	118	20	826
H 29 年 度	小	61	51	5	135	0	62	4	318
	中	28	30	1	117	0	23	4	203
	高	14	9	0	14	0	9	0	46
	特	2	7	1	1	0	1	1	13
	計	105	97	7	267	0	95	9	580

(9) いじめ防止対策推進法について (※平成31年3月31日時点の状況)

① いじめ防止対策推進法第12条に規定する「地方いじめ防止基本方針」を策定した自治体数

- ・島根県は策定済
- ・島根県19市町村の状況 (単位:市町村)  
策定済 (19) 策定に向けて検討中 (0) 策定するかどうかを検討中 (0) 策定しない (0)

② いじめ防止対策推進法第14条第1項に規定する「いじめ問題対策連絡協議会」を設置した自治体数

- ・島根県は条例により設置済
- ・島根県19市町村の状況 (単位:市町村)  
条例による設置 (15) 条例による設置ではないが、法の趣旨を踏まえた会議体を設置 (1)  
設置に向けて検討中 (2) 設置するかどうかを検討中 (0) 設置しない (1)

③ いじめ防止対策推進法及びいじめ防止基本方針に基づき、条例により「重大事態」の調査又は再調査を行うための機関を設置した自治体数

<島根県>

- ア 教育委員会の附属機関
  - ・島根県は条例により設置済
- イ 地方公共団体の長の附属機関 (法第30条第2項の附属機関)
  - ・島根県は条例により設置済
- ウ 地方公共団体の長の附属機関 (法第31条第2項の附属機関)
  - ・島根県は条例により設置済

<島根県19市町村の状況 (単位:市町村)>

- ア 教育委員会の附属機関
  - ・設置済 (18) 設置に向けて検討中 (1) 設置するかどうかを検討中 (0) 設置しない (0)
- イ 地方公共団体の長の附属機関
  - ・設置済 (15) 設置に向けて検討中 (0) 設置するかどうかを検討中 (3) 設置しない (1)

II 暴力行為の発生件数（公立の小学校・中学校・高等学校） ※（ ）内数値は前年度

961 件（前年度 1,128 件）小 550 件（633） 中 390 件（476） 高 21 件（19）
※前年度比 167 件減（14.8% 減）

【公立】

【参考；国公私立】

校種別 年度	小学校 発生件数 (1,000人あたり)	中学校 発生件数 (1,000人あたり)	高等学校 発生件数 (1,000人あたり)	合 計 発生件数 (1,000人あたり)	県(国公私立) 発生件数 (1,000人あたり)	全国(国公私立) 1,000人あたり の発生件数
H30	550 (15.9)	390 (23.0)	21 (1.3)	961 (14.2)	990 (13.6)	5.5
H29	633 (18.3)	476 (27.1)	19 (1.2)	1,128 (16.5)	1,146 (15.6)	4.8
H28	446 (12.8)	326 (18.1)	24 (1.5)	796 (11.5)	821 (11.0)	4.4
H27	174 (5.0)	322 (17.5)	20 (1.2)	516 (7.4)	529 (7.1)	4.2
H26	76 (2.1)	276 (14.8)	32 (1.9)	384 (5.4)	395 (5.2)	4.0

(1) 暴力行為を起こした児童生徒が在籍する学校数 ※（ ）内数値…前年度

学校の管理下 178 校 (159) [ 小 105 (90) 中 60 (58) 高 13 (11) ]  
 学校の管理下以外 14 校 (17) [ 小 8 (17) 中 6 (0) 高 0 (0) ]

(2) 形態別 ※（ ）内数値…前年度

- ① 対教師暴力 175 件 (124) [ 小 121 (68) 中 53 (54) 高 1 (2) ]  
 加害児童生徒数 96 人 (80) [ 小 54 (42) 中 41 (36) 高 1 (2) ]
- ② 生徒間暴力 491 件 (770) [ 小 304 (473) 中 172 (283) 高 15 (14) ]  
 加害児童生徒数 508 人 (743) [ 小 327 (415) 中 164 (312) 高 17 (16) ]
- ③ 対人暴力 10 件 (7) [ 小 2 (4) 中 8 (3) 高 0 (0) ]  
 加害児童生徒数 8 人 (9) [ 小 2 (6) 中 6 (3) 高 0 (0) ]
- ④ 器物損壊 285 件 (227) [ 小 123 (88) 中 157 (136) 高 5 (3) ]  
 加害児童生徒数 272 人 (251) [ 小 134 (83) 中 132 (166) 高 6 (2) ]

(3) 加害児童生徒の学年別内訳

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3・4	合計
H30	44	84	99	91	114	85	124	118	101	7	8	9	884
男子	(38)	(77)	(89)	(83)	(107)	(78)	(114)	(106)	(82)	(7)	(8)	(9)	(798)
女子	(6)	(7)	(10)	(8)	(7)	(7)	(10)	(12)	(19)	(0)	(0)	(0)	(86)
H29	55	84	96	108	100	103	239	176	102	5	12	3	1083
男子	(46)	(79)	(80)	(100)	(95)	(89)	(220)	(155)	(94)	(5)	(12)	(3)	(978)
女子	(9)	(5)	(16)	(8)	(5)	(14)	(19)	(21)	(8)	(0)	(0)	(0)	(105)

(4) 小・中学校及び市町村教育委員会で出席停止の措置がとられた児童生徒

0 人 (平成29年度 0 人)

(5) 高等学校で退学、停学、訓告等の措置がとられた加害児童生徒数

	退学・転学		停学	訓告
	(懲戒処分としての退学)	その他		
平成30年度	0	0	15	6
平成29年度	0	0	18	1

(6) 加害児童生徒に対する関係機関の措置別人数

	校種	警察の補導	家庭裁判所	少年刑務所	少年院	保護観察	児童自立支援施設	児童相談所	合計
H30	小学校	0	0	—	0	0	0	3	3
	中学校	3	4	—	0	1	2	4	14
	高等学校	0	1	0	0	0	0	0	1
H29	小学校	0	0	—	0	0	2	3	5
	中学校	3	4	—	0	1	3	2	13
	高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0

### Ⅲ 小学校及び中学校における長期欠席の状況（公立）

不登校の児童生徒数 1,024 人（前年度 882人） ※前年度比 142人 増（16.1% 増）

小学校 372人（前年度 306人） 中学校 652人（前年度 576人）

#### （1）小中学校（公立）理由別長期欠席者数（割合％）

		長期欠席者合計		病気		経済的理由		不登校		その他		
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
小学校	H30	島根県	465	1.34	46	0.13	0	—	372	1.07	47	0.14
		全 国	84,033	1.30	23,340	0.36	15	0.0002	44,841	0.70	15,837	0.25
	H29	島根県	414	1.20	36	0.10	0	—	306	0.89	72	0.21
		全 国	72,518	1.12	21,480	0.33	9	0.0001	35,032	0.54	15,997	0.25
	H28	島根県	354	1.02	39	0.11	0	—	220	0.63	95	0.27
		全 国	67,798	1.04	20,323	0.31	16	0.0002	31,151	0.48	16,308	0.25
中学校	H30	島根県	799	4.70	52	0.31	0	—	652	3.84	95	0.56
		全 国	156,006	4.76	26,284	0.80	9	0.0003	119,687	3.65	10,026	0.31
	H29	島根県	740	4.21	54	0.31	0	—	576	3.28	110	0.63
		全 国	144,522	4.30	23,882	0.71	18	0.0005	108,999	3.25	11,623	0.35
	H28	島根県	709	3.93	48	0.27	0	—	561	3.11	100	0.55
		全 国	139,208	4.06	22,488	0.66	21	0.0006	103,247	3.01	13,452	0.39

※全国は国公立の数値

#### （2）不登校児童生徒が在籍する学校数

平成30年度 175校 [小93校・中82校] (300校 (小203校・中97校)のうち)  
 平成29年度 161校 [小85校・中76校] (301校 (小203校・中98校)のうち)  
 平成28年度 163校 [小88校・中75校] (303校 (小205校・中98校)のうち)

#### （3）不登校児童生徒の学年別内訳

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
H30年度	15	33	48	71	98	107	156	245	251	1,024
H29年度	15	24	41	57	81	88	167	226	183	882
H28年度	7	19	30	41	56	67	158	184	219	781

#### （4）不登校児童生徒のうち前年度不登校の有無

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
H30	不登校者数	15	33	48	71	98	107	156	245	251	1,024
	有	—	9	16	30	40	58	64	154	188	559
	無	—	24	32	41	58	49	92	91	63	450
H29	不登校者数	15	24	41	57	81	88	167	226	183	882
	有	—	2	15	20	33	48	65	137	138	458
	無	—	22	26	37	48	40	102	89	45	409
H28	不登校者数	7	19	30	41	56	67	158	184	219	781
	有	—	5	9	16	21	42	36	98	148	375
	無	—	14	21	25	35	25	122	86	71	399



## (5) 不登校の要因

平成30年度

	小学校										中学校									
	分類別児童数	学校に係る状況								家庭に係る状況	分類別生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐめる問題	教職員との関係をめぐめる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまりをめぐめる問題	入学、転編入学、進級時の不適応			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐめる問題	教職員との関係をめぐめる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまりをめぐめる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	
「学校における人間関係」に課題	55	5	46	5	4	0	0	1	4	12	128	4	105	8	9	8	9	1	3	16
「あそび・非行」の傾向がある	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	26	0	2	1	8	1	1	5	0	12
「無気力」の傾向がある	75	0	8	0	21	1	0	2	1	53	183	0	41	1	61	9	5	2	9	76
「不安」の傾向がある	130	1	32	0	28	3	0	4	6	56	202	0	49	1	55	27	7	2	24	55
「その他」	111	0	4	1	19	1	0	0	5	85	113	0	10	2	7	5	0	2	10	36
計	372	6	90	6	72	5	0	7	16	207	652	4	207	13	140	50	22	12	46	195

平成29年度

	小学校										中学校									
	分類別児童数	学校に係る状況								家庭に係る状況	分類別生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐめる問題	教職員との関係をめぐめる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまりをめぐめる問題	入学、転編入学、進級時の不適応			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐめる問題	教職員との関係をめぐめる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまりをめぐめる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	
「学校における人間関係」に課題	43	4	25	6	1	0	0	0	3	13	100	6	67	7	8	2	5	1	5	4
「あそび・非行」の傾向がある	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	19	0	0	1	3	0	0	4	0	11
「無気力」の傾向がある	75	0	8	0	9	0	0	3	2	54	153	0	18	4	33	11	3	2	7	69
「不安」の傾向がある	108	0	32	4	14	3	0	1	3	37	184	2	60	4	30	7	9	0	24	45
「その他」	77	0	0	0	9	0	0	3	1	55	120	0	10	1	19	7	0	0	1	50
計	306	4	65	10	33	3	0	7	9	162	576	8	155	17	93	27	17	7	37	179

## (6) 不登校児童生徒への指導結果状況

○指導の結果登校することができるようになった児童生徒

平成30年度	不登校児童生徒	1,024人	のうち 289人	[小77人・中212人]
平成29年度	不登校児童生徒	882人	のうち 228人	[小88人・中140人]
平成28年度	不登校児童生徒	781人	のうち 248人	[小62人・中186人]

○継続した登校には至らないが好ましい変化が見られるようになった児童生徒

平成30年度	不登校児童生徒	1,024人	のうち 222人	[小102人・中120人]
平成29年度	不登校児童生徒	882人	のうち 191人	[小54人・中137人]
平成28年度	不登校児童生徒	781人	のうち 149人	[小47人・中102人]

#### IV 高等学校における長期欠席の状況（公立）

不登校の生徒数 234人（全日制 160人 定時制 74人）  
 （前年度 218人） ※前年度比 16人増（7.3%増）

##### （1）理由別長期欠席者数（全日制及び定時制高等学校）

	在籍者数	理由別長期欠席者				
		病気	経済的理由	不登校	その他	計
H30年度	14,520	44 (0.30%)	1 (0.01%)	234 (1.61%)	17 (0.12%)	296 (2.04%)
H29年度	14,619	44 (0.30%)	0 (0.00%)	218 (1.49%)	11 (0.08%)	273 (1.87%)
H28年度	14,629	55 (0.38%)	1 (0.01%)	208 (1.42%)	17 (0.12%)	281 (1.92%)

##### （2）不登校児童生徒が在籍する学校数

平成30年度 35校〔全32校・定3校〕（39校（全日制36校・定時制3校）のうち）  
 平成29年度 34校〔全31校・定3校〕（39校（全日制36校・定時制3校）のうち）  
 平成28年度 31校〔全28校・定3校〕（39校（全日制36校・定時制3校）のうち）

##### （3）不登校生徒の学年別内訳

	全日制					定時制					
	1年生	2年生	3年生	単位制	合計	1年生	2年生	3年生	4年生以上	単位制	合計
H30年度	57	65	24	14	160	1	4	2	0	67	74
H29年度	60	45	26	9	140	2	1	0	1	74	78
H28年度	59	44	22	5	130	0	0	1	0	77	78

##### （4）不登校生徒のうち前年度不登校の有無

	全日制				定時制					合計
	1年生	2年生	3年生	単位制	1年生	2年生	3年生	4年生以上	単位制	
不登校者数	57	65	24	14	1	4	2	0	67	234
有	13	16	12	1	0	0	0	0	50	92

(5) 不登校の要因

平成30年度

	全日制										定時制									
	分類別生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況	分類別生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況
		いじめ	いじめを除く友人関係	教職員との関係	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまりをめぐ	時の不適応			入学、転編入学、進級の不適応	いじめ	いじめを除く友人関係	教職員との関係	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまりをめぐ	
「学校における人間関係」に課題	42	1	35	4	2	1	1	0	5	1	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0
「あそび・非行」の傾向がある	3	0	0	0	0	0	0	0	2	1	5	0	0	0	0	0	0	3	0	0
「無気力」の傾向がある	48	0	3	0	22	4	2	0	19	3	27	0	0	0	13	0	0	0	2	5
「不安」の傾向がある	48	0	8	0	11	13	1	0	6	11	19	0	0	1	3	6	0	0	1	4
「その他」	19	0	2	0	1	0	0	1	4	4	17	0	0	0	1	1	0	0	1	2
計	160	1	48	4	36	18	4	1	36	20	74	0	6	1	17	7	0	3	4	11

平成29年度

	全日制										定時制									
	分類別生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況	分類別生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況
		いじめ	いじめを除く友人関係	教職員との関係	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまりをめぐ	時の不適応			入学、転編入学、進級の不適応	いじめ	いじめを除く友人関係	教職員との関係	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまりをめぐ	
「学校における人間関係」に課題	35	4	21	3	5	1	6	0	4	3	15	0	12	1	0	0	0	0	1	0
「あそび・非行」の傾向がある	2	0	0	0	0	0	1	1	0	2	8	0	3	0	3	0	0	1	0	1
「無気力」の傾向がある	40	0	1	0	9	6	1	2	11	6	28	0	2	0	5	5	0	0	6	0
「不安」の傾向がある	45	0	4	0	6	10	2	0	6	11	16	0	0	0	3	11	0	0	0	1
「その他」	18	0	0	0	1	0	0	0	4	3	11	0	0	0	2	1	0	0	1	3
計	140	4	26	3	21	17	10	3	25	25	78	0	17	1	13	17	0	1	8	5

(6) 不登校生徒への指導結果状況

○指導の結果登校することができるようになった生徒

平成30年度 不登校生徒 234人 のうち 90人 [全55人・定35人]

平成29年度 不登校生徒 218人 のうち 88人 [全38人・定50人]

平成28年度 不登校生徒 208人 のうち 105人 [全41人・定64人]

○継続した登校には至らないが好ましい変化が見られるようになった生徒

平成30年度 不登校生徒 234人 のうち 40人 [全28人・定12人]

平成29年度 不登校生徒 218人 のうち 37人 [全21人・定16人]

平成28年度 不登校生徒 208人 のうち 14人 [全7人・定7人]

(7) 不登校生徒のうち中途退学・原級留置になった生徒数

○中途退学 平成30年度 31人 (13.2%) (全日制19人・定時制12人)

平成29年度 33人 (15.1%) (全日制17人・定時制16人)

平成28年度 27人 (13.0%) (全日制13人・定時制14人)

○原級留置 平成30年度 41人 (17.5%) (全日制28人・定時制13人)

平成29年度 38人 (17.4%) (全日制21人・定時制17人)

平成28年度 33人 (15.9%) (全日制32人・定時制1人)

V 高等学校中途退学者等の状況（公立）

142人〔全日制 55人(63人) 定時制 18人(24人) 通信制 69人(132人)〕  
 (前年度 219人) ※前年度比 77人減(35.2%減)

(1) 退学者数

平成30年度		学業不振	学学校生活不適応・	進路変更	が病・気・死・亡け等	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	その他	合計
全日制	1年生	1	12	7	3	0	0	0	2	25
	2年生	3	8	5	2	0	0	2	0	20
	3年生	0	2	1	0	0	1	1	0	5
	単位制	0	2	0	1	0	2	0	0	5
	合計	4	24	13	6	0	3	3	2	55
定時制	1年生	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	2年生	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	3年生	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	4年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単位制	2	5	4	0	0	1	1	1	14
	合計	2	7	6	0	0	1	1	1	18
通信制	0	4	9	5	0	0	0	51	69	
合計	6	35	28	11	0	4	4	54	142	

平成29年度		学業不振	学学校生活不適応・	進路変更	が病・気・死・亡け等	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	その他	合計
全日制	1年生	5	17	9	3	0	2	1	0	37
	2年生	2	8	4	0	0	0	0	0	14
	3年生	1	5	2	1	0	0	0	0	9
	単位制	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	合計	8	33	15	4	0	2	1	0	63
定時制	1年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年生	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	3年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	単位制	1	11	2	0	0	1	0	7	22
	合計	1	12	3	0	0	1	0	7	24
通信制	0	2	10	0	0	10	0	110	132	
合計	9	47	28	4	0	13	1	117	219	

(2) 懲戒による退学者数

平成30年度 全退学生徒 142人 のうち 0人  
 平成29年度 全退学生徒 219人 のうち 0人  
 平成28年度 全退学生徒 317人 のうち 0人

(3) 原級留置者数 ※( )内数値は前年度

1年生 … 32人(34人) 2年生… 20人(17人) 3年生… 4人(4人)  
 4年生以上… 0人(1人) 単位制… 14人(1人) 合計… 70人(57人)

VI 教育相談の状況

教育相談件数 2,767 件 (前年度 2,799 件 ※前年度比 32 件減)  
 ○県教育機関所管機関の相談件数は 662件 前年度より160件増加  
 ○市町村教育委員会所管機関の相談件数は 2,105件 前年度より192件減少

	来所相談	電話相談	訪問相談	巡回相談	合 計
県教育機関所管	366 (323)	291 (172)	0 (0)	5 (7)	662 (502)
市町村教育委員会所管機関	894 (671)	365 (573)	713 (897)	133 (156)	2,105 (2,297)
合 計	1,260 (994)	656 (745)	713 (897)	138 (163)	2,767 (2,799)

※ ( ) 内の数値は前年度